資料９－１

「あいち５４　みえ２９市町村ネットワーク」について

＜経緯＞

○　「ＮＰＯ法人あいち・みえ・プロジェクトネットワーク」代表理事塚本氏より「あいち５４　みえ２９市町村ネットワーク」への協力依頼について申出があった。

○　本年８月２７日の役員会において、「あいち５４　みえ２９市町村ネットワーク」への協力について役員に諮った。（資料９－２）

・　「ＮＰＯ法人あいち・みえ・プロジェクトネットワーク」塚本代表理事が役員会にて説明、依頼

○　役員よりＮＰＯ法人の組織についての資料の提示が必要ではないかという意見があった。

○　本年１０月３日の役員会において、前回８月２７日役員会にて意見のあったＮＰＯ法人の組織について履歴事項全部証明書及び役員名簿が資料として提出された（資料９－３）

○　役員会にて協力について承認される。

＜今後＞

○　今後「ＮＰＯ法人あいち・みえプロジェクトネットワーク」より各市へ協力依頼が入るため、対応をお願いする。

資料９－２

（令和元年8月27日役員会資料）

愛知県市長会　会長　殿

『あいち54　みえ29市町村ネットワーク』について

【趣旨】

インターネットによる情報の検索、発信は、現代人にとってもはや必須の生活習慣になりつつあります。自治体にとっても、地域の魅力をピックアップし、それを資源として、対外的に発信することは、目先の経済的効果につながるばかりか、愛郷心を育み、地域活動の活性化や次なる世代の育成に向けての活動に、大きな刺激となるはずです。また、移住希望者の受け入れ、インバウンド需要の取り込み、「ふるさと納税」の増加にも貢献できるでしょう。

すでにお隣の岐阜県では、平成18年、県下全自治体のPR活動による地域活性化を目的に「ぎふ42市町村ネットワーク」を立ち上げ、行政のご協力も得ながらコンテンツを充実させた結果、今では各方面から高い評価を受け、アクセス数も急増しております。

そこで、このサイトをモデルとして、愛知県版、三重県版「**あいち54　みえ29市町村ネットワーク**」を新たに立ち上げ、軌道に乗せた暁には、静岡県にまで広げて、東海地区全域を網羅する「**東海市町村ネットワーク(仮称)**」の構築を図る計画を策定致しました。

その中核となる愛知県、三重県は、自治体の数も多く、人口および経済力では群を抜いた存在であり、軌道に乗せることは容易ではないと推察されますが、その志をお汲み取りいただき、協力ご支援をお願いする次第でございます。

【内容】　(仮)URL：http: www.aichimie.net

- 地域の魅力を発信することを目的とし、県下54(愛知県)、県下29(三重県)のすべての市町村の首長が、自らの言葉により、地域に懸ける熱意と現状、将来を語る「トップインタビュー」の掲載(最大の特徴)
- 愛知県・岐阜県・三重県・静岡県を管轄する諸官庁(東海財務局・日銀名古屋・中部経産局など)のトップの愛知県、三重県への期待を聞く。
- 愛知県下54市町村、三重県下２９市町のホームページとのリンクによる、地域の詳細な情報提供
- 地域をサポートする元気企業、団体、店舗のホームページとのリンクによる、産業紹介

・愛知県下三重県下の「ニュース」「天気予報」「非常時情報提供」など、暮らしに役立つ様々な情報提供。
・愛知県三重県の各界でご活躍の方々を取材し、あいち、みえの元気メッセージを発信！「企画連載/ものづくり・あいちボイス(仮)、みえボイス(仮)」の掲載。
・年間 2 回をめどに「GENKI あいち(仮)」「GENKI みえ(仮)」(活字媒体の小冊子)を業務提携する月刊『東海財界』発行元の中部財界フォーラム社の協力をもとに発行する。
・写真・解説・地図で紹介する、地域の風景、観光名所の情報提供。

【私たちの思いとお願い】

・愛知県、三重県の様々な情報を紹介する「あいち 54、みえ 29 市町村ネットワーク」は、県全体の地域活性化に必ず貢献できると考えます。
・情報提供による他県との協働を推し進める手立てにもなり、愛知県民、三重県民の活力アップの推進役として、役割を果たしたいと考えています。
・取材などのノウハウに関しては、月刊『東海財界(株式会社中部財界フォーラム社)』との業務提携により、万全の態勢をとっています。

東海ブロックのネットワークの構築には、まずもって愛知県、三重県のご協力なくしては叶わず　ご挨拶かたがたお願いをさせて頂きました。

特定非営利活動法人　あいち 54 みえ 29 市町村ネットワーク

代表理事　　塚本　隆

特定非営利活動法人あいち・みえプロジェクトネットワークは、愛知県・三重県の活性化に貢献していきます。

愛知県の行政から暮らしまで、役立つ情報が満載！

市長・町長インタビュー

AICHI 54 市町村 NETWORK

本部事務局　名古屋市東区代官町 40 番 18 号 ALA 代官町ビル 5 階　TEL：052-325-2303　FAX：052-979-2006



愛知県知事 大村　秀章 氏	名古屋市長 氏	愛西市長 氏	阿久比町長 氏	あま市長 氏	安城市長 氏
一宮市長 氏	稲沢市長 氏	犬山市長 氏	岩倉市長 氏	大口町長 氏	大治町長 氏
氏	氏	氏	氏	氏	氏
豊山町長 氏	長久手市長 氏	西尾市長 氏	日進市長 氏	半田市長 氏	東浦町長 氏
扶桑町長 氏	碧南市長 氏	南知多町長 氏	美浜町長 氏	みよし市長 氏	弥富市長 氏



市長・町長インタビュー
愛知県下５４市町村の全ての市長・町長・村長インタビューを掲載しています。

企画編集
愛知県の各界でご活躍の方やユニークな経営を行っている企業・組織の紹介をしています。

あいちの新・見聞録
行政や法人会員企業のイベント、新規事業の立ち上げ情報、新製品の開発情報等の紹介をしています。

調べる・学ぶ・みえの市町
愛知県をもっと深く知りたい人のためのさまざまな情報を紹介しています。

特定非営利活動法人あいち・みえネットワークの展開事業領域と事業内容

【活動趣旨】

「三重県が誇る様々な地域資源」を全国に発信することにより、
三重県下 29 市町村の経済活動の活性化を図る活動に寄与することを目的に設立。（平成 29 年）

【主幹事行】

サイト運営事業

■サイト「あいち 54 市町村ネットワーク」
の運営

AICHI 54
あいち 54 市町村ネットワーク

愛知県の「行政」「産業・企業」そして
「各界で活躍の方々」「暮らし」などの
情報をサイトで発信。

出版事業

■情報誌「Genki（元気）！あいち」
の発行

愛知県の魅力を当 NPO 独自の視点で捉え、
幅広く、深く掘り下げて企画・編集。
県内各地で無料配布。

**ふたつの活動モデルを東海地域の有機的ネットワークの構築により
新たなビジネスチャンスに結びつけるために…**

一般社団法人　**東海地域活性化機構**（仮称）
（設立準備中）

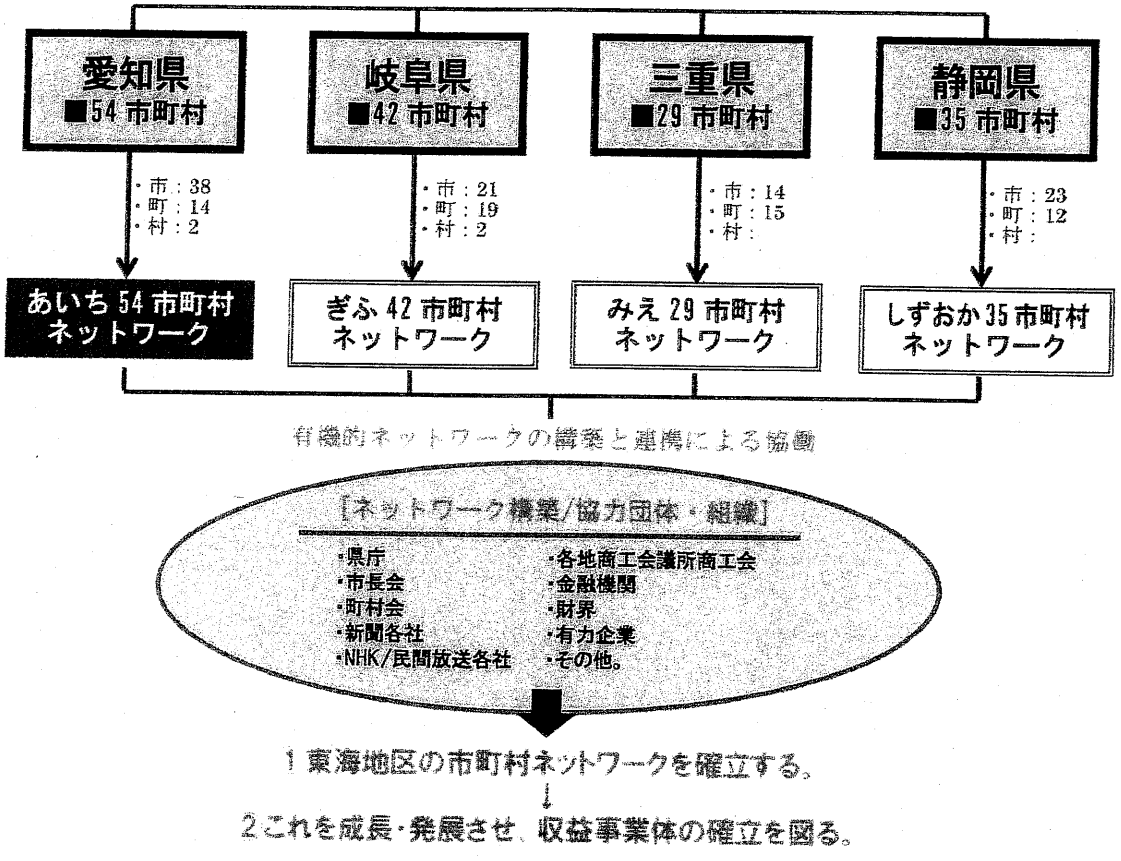
■あいち 54 市町村ネットワーク
■ぎふ 42 市町村ネットワーク
■みえ 29 市町村ネットワーク
■しずおか 35 市町村ネットワーク

「ぎふ 42 市町村ネットワーク」の活動モデルを基本に、「愛知県」「三重県」「静岡県」にまで広げ、ネットワーク構築を行う。
さらに、東海地区の活性化のために、物産、観光、イベント、スポーツ、文化、芸術など、様々なビジネスチャンス創出のための活動を行っていく。

有機的なネットワーク構築による
新たなビジネスチャンスの創造に向けて

一般社団法人
東海地域活性化機構（仮称）

当機構の運営における中心課題は、東海地区の地域活性化のために
イベント・スポーツ・文化・物産・観光・芸術など、あらゆる事業を
「政界」「財界」「行政」「産業・企業」そして「市民」と有機的に結びつけることによって
新たなビジネスチャンスを創出することにあります。



「東海地域活性化構想」は
各地の経済活動の PR 事業の推進により
「新しい市場開発」「新しい事業展開」など、企業・産業のビジネスチャンスの創出や
各地域の新しい価値（魅力づくり）の創造をしていきます。
そして、「政界」「財界」「行政」「産業・企業」等の
有機的な連携体制を構築し、これをより強固なネットワークとして成長・発展させ
協力企業の収益に結び付く仕組みづくりを行います。

［起案］NPO 法人ぎふ・プロジェクトネットワーク

特定非営利活動法人ぎふ・プロジェクトネットワークは、「サイト運営」と「情報誌発行」のふたつの

1 ■サイト運営

「お気に入り」に入れて、岐阜県の情報をいつでもご覧下さい。

www.gifu42.net

GIFU42 ぎふ42市町村ネットワーク

岐阜県の行政から暮らしまで、役立つ情報が満載！

市町村長インタビュー

GIFU42 市町村 NETWORK



平成29年2月1日 現在

Contents

市町村長インタビュー

岐阜県下42市町村の全ての市町村長インタビューを掲載しています。

- 市町村HPにリンク
- サポートメンバー（法人会員）の紹介

ぎふの新・見聞録

行政や法人会員企業のイベント、新規事業の立ち上げ情報、新製品の開発情報等の紹介をしています。

調べる・学ぶ・ぎふの市町村

岐阜県をもっと深く知りたい人のための様々な情報を紹介しています。

企画編集 / ぎふ清流ボイス

岐阜県の各界でご活躍の方やユニークな経営を行っている企業・組織の紹介をしています。

ぎふ清流ボイスのアーカイブ（過去掲載一覧）をご覧いただけます。

アーカイブ (archive)
過去の「ぎふ清流ボイス」はコチラから
ぎふ清流ボイス
クリック

ぎふ・プロジェクトネットワーク | 岐阜県の広報活動を通じ、地域経済活性化に貢献するＮＰＯ法人です。

文字を拡大する 文字を縮小する 基本
このページを印刷する
iPadはこちら

GIFU 42

●本部事務局/〒502-0003 岐阜市三田洞東1丁目20番3号 TEL.058-237-6222 FAX.058-237-7509

法人会員募集中！ 岐阜県42市町村の情報発信による活性化を進める活動に、賛同・協力法人会員を募集しています。(詳し

ホームへ | 市町村長インタビュー（市町村別にご紹介） | サポートメンバー（市町村別にご紹介） | ぎふ清流ボイス | 情報誌「Genkiぎふ」アーカイブ | ぎふの新見聞録 | 調べる学ぶ

GIFU 42 ぎふ42市町村ネットワーク GIFU42 NETWORK

市町村長インタビュー

ぎふ清流 企画編集 ぎふ発信、元気メッセージ！ ボイス

ぎふの新見聞録

調べる・学ぶ ぎふの市町村

天気予報 地震速報 防災情報 NHK 岐阜新聞Web CNN JP郵便番号検索 yahoo map google map 道路情報 YAHOO! 検索 花粉情報

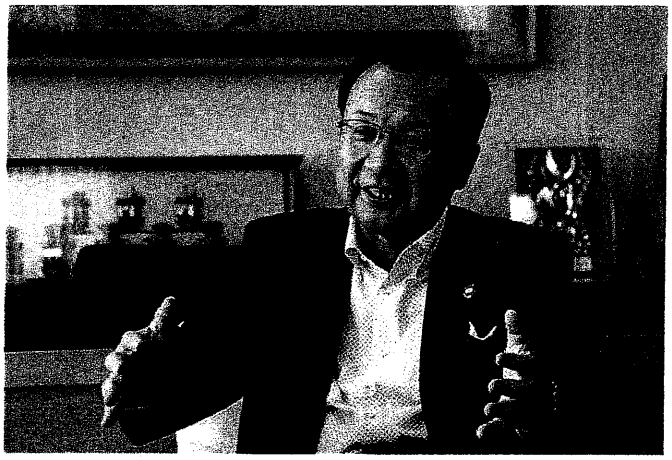
16 GIFU EVENT INFO 岐阜県のイベント情報
提供／JRおでかけネット

特定非営利活動法人 ぎふ・プロジェクトネットワーク

大垣市役所

〒503-8601 岐阜県大垣市丸の内2丁目29番地
TEL.0584-81-4111 FAX.0584-81-4460

ホームページ　サポートメンバー Support Member



小川　敏 市長

大垣市制100周年
～未来を創る“夢”かがやきプロジェクト～

“ものづくり”“城下町”“水都”など 様々な顔を持ち、発展を続ける

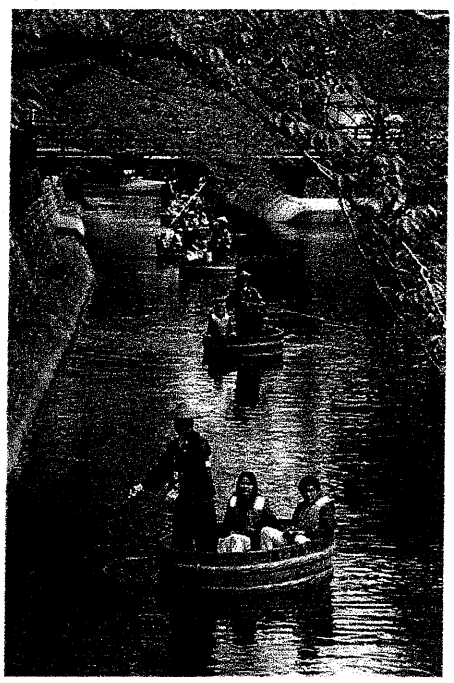
―― 平成30年に市制100周年を迎えますが、これまでのあゆみについて教えてください。

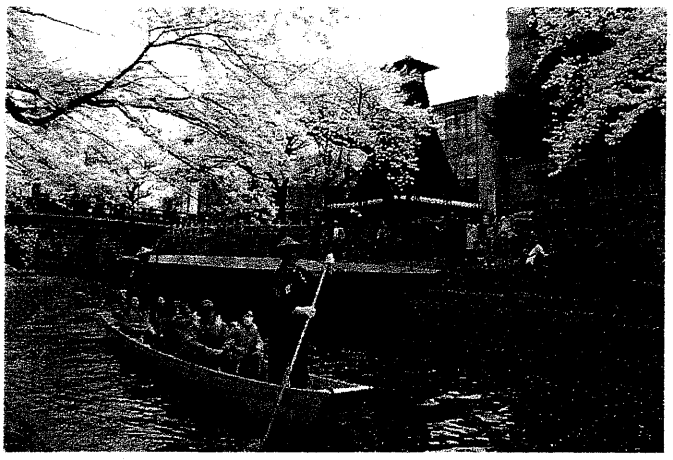
小川市長　大垣の都市としてのあゆみは、もともとこの辺りは柿の産地でした。大垣の「垣」という字は食べる「柿」という字を書いた時期もありましたが、戦国時代に石垣の「垣」という字に変わって、現在の字が定着しました。当市は今からおよそ400年前、大垣藩十万石の城下町として建設されたことに始まります。大垣藩から大垣県、大垣町と今日に至る発展の基礎作りが進められました。その後人口の増加に伴い、大正7年4月1日に大垣市が誕生しました。

当市は、古くから水の都と呼ばれ、豊富で良質な地下水を活用して発展してきましたが、幾度となく水害に見舞われてきた歴史もあります。それでも、明治36年の木曽三川の分流改修工事が完成し、その後、電気・ガス等のインフラが整備され、当市の誕生前後には、豊かな水を生かした産業としていくつもの紡績工場が操業し、繊維のまちとして発展を続けてきました。

法人 フェザー カワボ 株式会社 株式会社 株式会社 株式会社 株式会社 浅野撚 浅野撚

1970年代からは繊維産業に代わり電子部品製造などが盛んになるなど、現在は、自動車部品産業、化学工業、ロボット部品など「ものづくりのまち」として、日本を支える重要な役割を担うとともに、中部圏の一大ＩＴ拠点であるソフトピアジャパンを中心に情報産業の集積も行われています。今では、「城下町大垣」「文教のまち大垣」「産業のまち大垣」「スポーツのまち大垣」「水都大垣」など、様々な特徴があります。また、近年は、人づくりに力を入れています。子どもが健やかに育ち、安心して子育てができる「子育て日本一のまち」や、市民一人ひとりがかがやけば、まちもかがやく「かがやきライフタウン大垣」の実現に向けて取り組んでいます。







６つのコンセプトを持つ大垣市未来ビジョンを策定「みんなで創る希望あふれる産業文化都市」の実現を図る

―― 100周年を機に、大垣市はどういった方向に進んでいくのでしょうか？

小川市長　市制100周年となる平成30年は「これまで」の歩みと「これから」をむすぶ年と位置づけ、市民総参加で祝い、新たな未来に向かって飛躍・発展する契機としたいと思っています。現在、平成30年度を初年度とする「大垣市未来ビジョン」の策定を進めています。この未来ビジョンでは、今の子どもたちが主役となる30年後を見据え、基本構想の期間を30年間とし、今後、人口減少や少子高齢化社会というアゲインストの風を受けますが、長期的な視点に立ち、総合的かつ計画的なまちづくりを進めるものとしています。未来ビジョンでは、人口減少等環境の変化に的確に対応し、未来を明るいものにするため、30年後の当市のあるべき姿「未来都市像」を「みんなで創る希望あふれる産業文化都市」としています。この未来都市像を実現するため、都市基盤として、みんなが住みやすいまち、産業振興として、みんなが元気なまち、生活環境として、みんなが安心するまち、健康・福祉・人権として、みんながあったかいまち、人づくりとして、みんなが成長するまち、市民協働としてみんなが主役のまち、の６つを未来のピースとして定めており、パズルのようにすべてのピースが揃うことで未来都市像が実現するという思いを込めています。市民の皆さんが、夢と希望をもって、安心して暮らせる住みやすい大垣にしていきたいと考えています。

合唱コンサートやロボットフェスティバルなどのプレイベントを開催し、１００周年に向けたお祝いの気分を盛り上げる

―― 市制100周年に向けたこれまでの取り組みについて教えてください。

小川市長　昨年度は、社会人や大学生、高校生の皆さんにお集まりいただき、100周年ということで「市民100人委員会」によるまちづくりワークショップや、市内各種団体の代表者で構成する基本構想策定委員会を開催し、市民の皆さまの意見を反映させた「市制100周年記念事業基本構想」を策定しました。市制100周年は単なる節目ではなく、次の時代に向けて進むことから、基本コンセプトを、「未来を創る"夢"かがやきプロジェクト」としました。市制90周年は「大垣ルネサンス先賢フェスティバル」ということで、当市の先賢を顕彰する事業でしたが、今回の100周年は未来に向かっていくということで進めています。100周年の前年度となる本年度は、プレイベント期間と位置づけて、事業を実施することで広く市民のお祝いの機運を盛り上げてい

きたいと考えています。
6月には、本年度制作する「おおがきの歌」のキックオフイベントとして「フレンドリーシティ合唱の夕べ」を開催いたしました。当市のフレンドリーシティであるアメリカのビーバートン市から市民合唱団がお越しいただき、市民合唱団体等と競演し、イベントの最後には、来場者も含め会場全員で合唱するなど大変盛り上がりました。「おおがきの歌」については作詞を、日本を代表する詩人である谷川俊太郎さん、作曲を、俊太郎さんの息子さんで作曲家の谷川賢作さんにお願いしています。この歌は、子どもから大人まで歌を通じて「ふるさと大垣」に誇りと愛着を持つことができるよう、市民協働での制作を進めており、市民の皆さんからの大垣への思いの募集や、谷川親子をゲストに迎えた子ども向けのワークショップ開催を通じて、歌の制作に反映していくこととしています。子どもから大人まで口ずさむことができ、歌い続けられる「おおがきの歌」としていきたいと思います。
11月4日（土）・5日（日）には、大垣城ホールにて、最新のロボット技術に楽しく触れ、子どもたちに夢や希望を与える体験型イベントとして「ロボフェスおおがき2017」を開催します。ぜひ多くの方にご来場いただき、市制100周年に向けての機運を盛り上げていただきたいと思います。



―― ロボット技術に触れることができる体験型イベントを開催されるという話でしたが、市内にはロボット技術に関連する企業がたくさんあるのですか？
小川市長　はい。当市には2,000人以上のIT関連技術者が働くソフトピアジャパンがあります。ものづくりのまちですから、自動車部品、電子部品などの機械部品を作る工場があります。ロボットはある意味でソフトの塊です。ITのソフトがあって、初めて動くものです。ソフトとハードの部門を結合してロボットは完成品になります。そうしたものを支える裾野があるということです。またIAMASがあって、学生はもちろんですがITの研究者もたくさんいます。そうした方々の知恵を借りながら、ものづくり、ロボットに関連するイベントを開催するということです。





アニメ映像の制作、ミュージカル開催、ギネス挑戦など来年度は様々な事業が目白押し

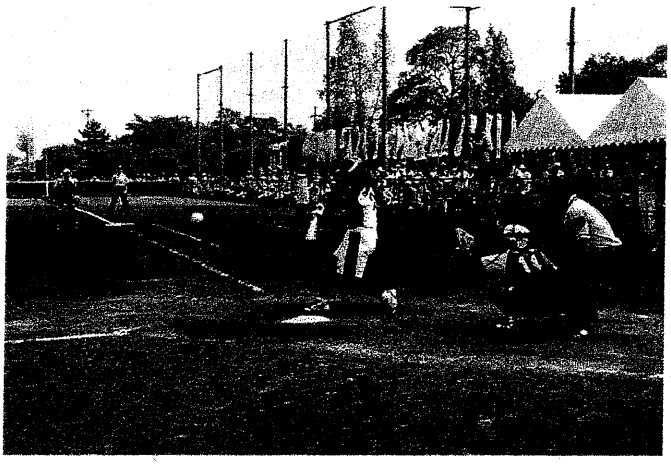
―― 最後に、100周年に予定されている事業について教えてください。

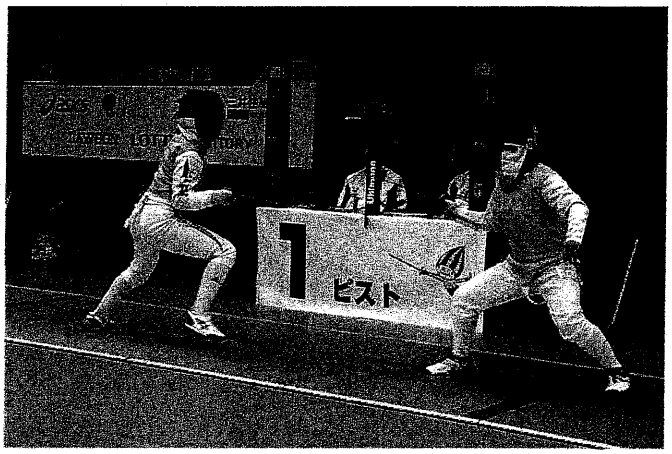
小川市長　100周年記念事業の基本方針としては、1番目に、市民が主体となって全市をあげて祝祭感を創出する。2番目は、歴史・文化・地域資源を再発見し、まちへの誇りと愛着を深める。3番目は、市民協働により、子どもから大人まで、幅広い市民が参加する。4番目に、次代を担う子どもたちの夢や希望を育む。5番目に、大垣の魅力を国内外に強く発信する。としており、これに沿って事業を実施していくことになります。昨年は、「大垣まつり」がユネスコの無形文化遺産に登録されましたし、俳句もユネスコの遺産登録に向けて準備を進めているところです。また、映画「聲の形」では当市がモデルになった風景が多く登場することから、たくさんの方に訪れていただいていますので、こうした当市の魅力を発信していきたいと思います。

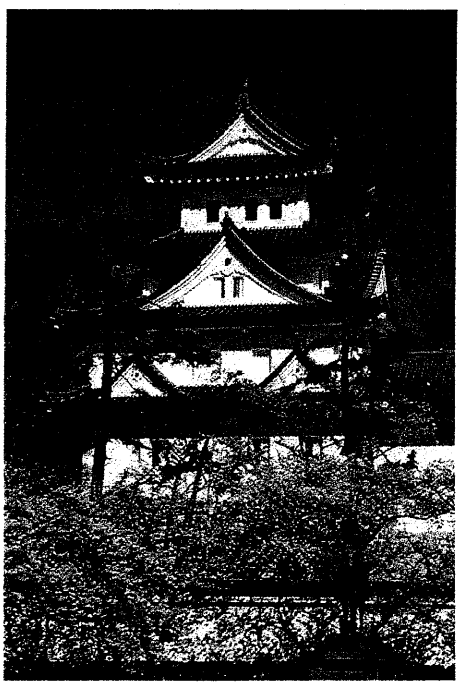
市制100周年記念事業におきましては、現在検討中ですが、未来を創る夢事業として、近未来を描くアニメ映像の制作、文化・芸術・スポーツに親しむ事業として、俳句文化の醸成を図る事業、ミュージカルの開催、スポーツ興行の誘致などを考えています。また、多くの市民に参加していただける事業として、第九の演奏会やロボットを活用したイベント、ギネス記録への挑戦なども考えております。そして、市民の皆さんが主役となれる事業として市民団体等から事業を募集し、優れた提案のあった団体に企画運営を委託する事業を予定するなど全市をあげて市民主体のお祝いムードを盛り上げていきたいと考えています。当市としては、この記念すべき年を「未来にはばたく100周年」として、とりわけ、未来を担う子どもたちに夢と希望を与えるような100周年にしていきたいと思っています。

来年度は多くの事業を開催しますので、ぜひ、市内外から多くの皆さまにお越

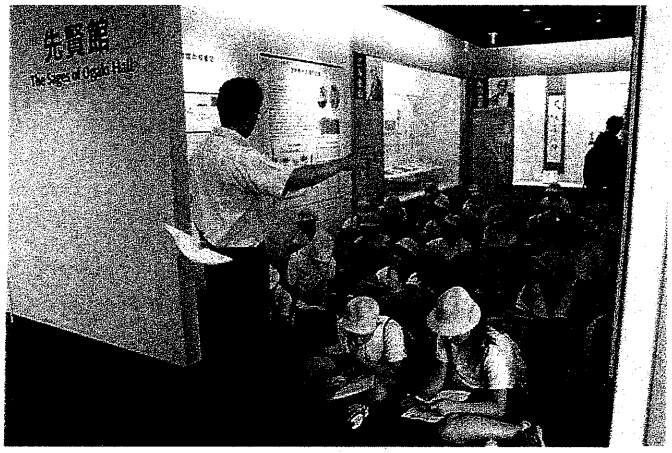
しいただき、当市の魅力にふれていただければと思います。未来へはばたく100周年ですから、これからの大垣だけではなく、日本の未来を予感させるような事業ができたらと思っています。

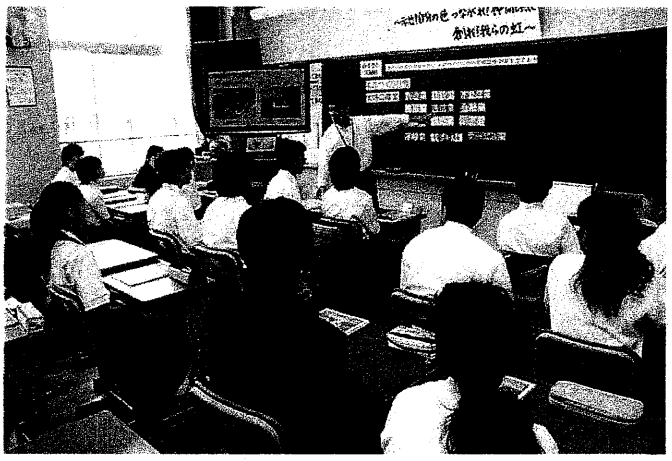












大垣市の情報

面積：206.52km2
人口：161,628人（平成30年4月12日現在）
市の木：クスノキ
市の花：サツキ

名所・旧跡・観光

奥の細道むすびの地・奥の細道むすびの地記念館
住吉灯台
大垣城
墨俣城
史跡美濃国分寺跡・歴史民俗資料館
ソフトピアジャパン
加賀野名水公園の自噴水
中山道赤坂宿
水まつり
大垣まつり
十万石まつり
日本昭和音楽村
多良峡

隣接する自治体

岐阜市 | 羽島市 | 瑞穂市 | 安八町 | 神戸町 | 輪之内町 | 池田町 | 垂井町 | 関ヶ原町 | 養老町

商工会・商工会議所のご案内

大垣商工会議所のホームページはこちら
大垣市赤坂商工会のホームページはこちら
大垣市墨俣商工会のホームページはこちら
大垣市上石津町商工会のホームページはこちら

サポートメンバー
Support Member











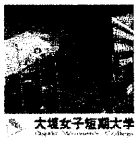






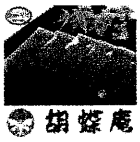












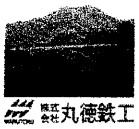
















FC GIFU

↑↑上へ移動します。↑↑

↑↑上へ移動します。↑↑



Copyright (C) ぎふ・プロジェクトネットワーク. All Rights Reserved.

資料９－３

（令和元年10月３日役員会資料）

履歴事項全部証明書

名古屋市東区代官町４０番１８号ＡＬＡ代官町ビル５階
特定非営利活動法人あいち・みえ・プロジェクトネットワーク

会社法人等番号	１８００－０５－０１６９８９	
名　称	特定非営利活動法人あいち・プロジェクトネットワーク	
	特定非営利活動法人あいち・みえ・プロジェクトネットワーク	平成３０年　４月１４日変更 平成３０年　４月１９日登記
主たる事務所	名古屋市東区代官町４０番１８号ＡＬＡ代官町ビル５階	
法人成立の年月日	平成２８年１０月５日	
目的等	目的及び事業 この法人は、愛知県の観光、物産、造築物、工芸品を産出又は有する地域、企業、教育機関などに対してその活動を支援する事業運営を行うことにより、愛知県の歴史と環境、伝統工芸の継承、ものづくり文化の推進を図り、それによって愛知県の経済活性化に寄与する事を目的とする。 この法人は，その目的を達成するため，次に掲げる種類の特定非営利活動を行う。 １　経済活動の活性化を図る活動 ２　学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 ３　まちづくりの推進を図る活動 ４　観光の振興を図る活動 この法人は，その目的を達成するため，次の事業を行う。 （１）特定非営利活動に係る事業 ①　インターネット、出版による県内及び地域の情報発信に係る事業	
	目的及び事業 この法人は、愛知県及び三重県の観光、物産、造築物、工芸品を産出又は有する地域、企業、教育機関などに対してその活動を支援する事業運営を行うことにより、愛知県及び三重県の歴史と環境、伝統工芸の継承、ものづくり文化の推進を図り、それによって愛知県及び三重県の経済活性化に寄与する事を目的とする。 この法人は，その目的を達成するため，次に掲げる種類の特定非営利活動を行う。 １　経済活動の活性化を図る活動 ２　学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 ３　まちづくりの推進を図る活動 ４　観光の振興を図る活動 この法人は，その目的を達成するため，次の事業を行う。 （１）特定非営利活動に係る事業 ①　インターネット、出版による県内及び地域の情報発信に係る事業 平成３０年　４月１４日変更　　平成３０年　４月１９日登記	

整理番号　な８５８９８１　　＊　下線のあるものは抹消事項であることを示す。

名古屋市東区代官町４０番１８号ＡＬＡ代官町ビル５階
特定非営利活動法人あいち・みえ・プロジェクトネットワーク

役員に関する事項	愛知県春日井市岩成台八丁目３番地６、５０１号棟３０３号室 理事　　塚　本　隆	
	愛知県春日井市岩成台八丁目３番地６、５０１号棟３０３号室 理事　　塚　本　隆	平成３０年　６月　１日重任 平成３０年　６月　４日登記
従たる事務所	１ 愛知県春日井市岩成台八丁目３番地６、５０１号棟３０３号室	
資産の総額	金３０万円	
登記記録に関する事項	設立 平成２８年１０月　５日登記	

これは登記簿に記録されている閉鎖されていない事項の全部であることを証明した書面である。
（名古屋法務局管轄）

平成３０年　６月２８日
名古屋法務局
登記官　　干　野　里　美

整理番号　な８５８９８１　　＊　下線のあるものは抹消事項であることを示す。

別 紙

（取扱注意）

塚本　隆	中部財界フォーラム社	代表取締役	代表理事
服部　徹	中日本興行	代表取締役	理事
片岡　信恒	片岡法律事務所	所長・弁護士	理事
中原　道文	中部財界フォーラム社	編集顧問	理事
丹羽　司一	（学）佑愛学園	理事長（新任）	理事
岩瀬　洋文	アクシス税理士事務所	代表社員	監事